ASAKUSA LOVER

昭和47年の浅草へ

浅草キッド MAP

小説を片手に、深見師匠とたけしが過ごした浅草を歩く



ASAKUSA WALKING GUIDE

散策マップ | 歩くルート | 全章索引

ASAKUSA · TOKYO

ASAKUSA LOVER

浅草キッド MAP

小説『浅草キッド』の全15章に対応
地図と章別索引の番号は共通です



● 施設・店　● 通り（青線）　● 跡地・周辺　● 関連地　破線は建物ではなく、おおよその一帯を示します。

地図：© OpenStreetMap contributors（ODbL）
openstreetmap.org/copyright

道順と地図番号：２ページ　通り・町名：３ページ　劇場・店の索引：４ - ６ページ

どこから歩く？

地図・索引は小説『浅草キッド』の全15章に対応。歩く順路と作中での道順は別です。

壱 劇場街を歩く

雷門② → 浅草寺③ → 西参道商店街 → 六区通り⑥ → 東洋館⑤

第一章。寄席へ向かう前に、消えた映画館の跡地にも寄り道。

弐 酉の市への道

ひさご通り⑮ → 言問通り㉒ → 千束通り㉑ → 鷲神社⑬

第四章。第七章の寄り道は、稽古のあとに曙湯⑭からさくま⑱へ。

地図の番号から探す

- 01 **田原町駅** — 第四章
- 02 **雷門・仲見世** — 第一章・巻頭
- 03 **浅草寺** — 第四・七章
- 04 **木馬館** — 第十五章
- 05 **浅草演芸ホール・東洋館** — 第一章ほか
- 06 **六区通り** — 第一章ほか
- 07 **一八** — 第五章
- 08 **浅草ロック座** — 第一章ほか
- 09 **水口食堂** — 第十二章
- 10 **捕鯨舩** — 関連地
- 11 **第二松倉荘のあった街区** — 第七・十・十五章
- 12 **徳寿司があった一帯** — 店の番地は不明
- 13 **鷲神社** — 第四章
- 14 **曙湯** — 第七章
- 15 **ひさご通り** — 第四章
- 16 **国際劇場跡** — 第四・十三章
- 17 **ブロンデイ** — 作中の店
- 18 **大衆酒場 さくま** — 第七・九章
- 19 **大勝館跡** — 第一章
- 20 **電気館・千代田館の跡** — 第一章
- 21 **千束通り** — 第四・七章
- 22 **言問通り** — 第四・七章
- 23 **国際通り** — 第四章
- 24 **新仲見世** — 第一章
- 25 **つくし** — 第七章・ホッピー通り
- A **浅草ROX一帯** — 映画館などの跡
- B **捕鯨舩の旧店舗周辺** — 関連地
- C **洋食店 オペラ** — 関連地

通り・町・駅・川

地名から、たけしの足取りへ。

浅草・浅草六区⑥
巻頭詩文、第一・二・四・六・七・八・九・十二章など。浅草六区は劇場街一帯。今の「六区通り」は散策の目印

仲見世・仲見世通り②
巻頭詩文では二人の出会い、第一章では六区と対照的なにぎわい

新仲見世㉔
第一章。

田原町駅①／田原町
第四章は地下鉄の駅、第十章は三姉妹が暮らす町

千束通り㉑（せんぞくどおり）
第四章・第七章。第四章では酉の市の人波と徳寿司への道、第七章では住まいの位置を示す通り。千束通り商店街の地図

千束町
第四章。鷲神社の場所を語る作中の町名。現在の案内では台東区千束

言問通り㉒（ことといどおり）
第四章は酉の市への道。第七章は住まいの目印や『さくま』、隅田川の風の場面。

国際通り㉓（こくさいどおり）
第四章。言問通りを渡り、三ノ輪の方へ向かう。

三ノ輪（みのわ）
第四章。国際通りを歩くときに出る方角。到着地点としては描かれない

ひさご通り⑮
第四章。六区へ戻る途中、深見師匠と出会う場面。当時の商店街が今も続く

稲荷町（いなりちょう）
第五章。舞台用のろうそくを買いに行く町

浅草象潟（きさかた）
浅草の旧地名。第四章では深見師匠が町の灯りへ帰る。第七章では三味線が響き、芸妓が置屋から見番へ。

浅草三丁目
第十五章。第二松倉荘の所在地として登場

六区の朝鮮人街
第七章。「つくし」がある界隈を指す作中の呼び方。現在の地区名ではない

隅田川（すみだがわ）
第七章。言問通りを歩く場面で川風を感じる。川を渡る場面ではない

六区の映画館街
第一章では映画館が並ぶ通り。第十二章では停電の場面に登場。

千束通り商店街の公式地図 ↗

ひさご通りの案内 ↗

劇場・映画館・寺社

今も残る劇場と、街の姿を変えた映画館の跡。

浅草フランス座⑤（楽屋・切符売り場・エレベーター）
第一章からの主舞台。現・浅草東洋館

浅草演芸ホール⑤
第一・二・十二章など。今も東洋館と同じ建物の1階

浅草ロック座⑧
第一・四・十三章。深見師匠の芝居や芸人の前歴に登場

松竹演芸場（A）
第一・二・十三・十四・十五章。浅草ROX本館敷地の一角

浅草松竹
第一章。松竹演芸場とは別の封切館。浅草ROX一帯（A）

日本館
第一章。浅草ROX一帯（A）

東京クラブ（東京倶楽部）
第一章。浅草ROX一帯（A）

ロキシー映画館
第一章。浅草ROX一帯（A）

トキワ座
第一章。常磐座の跡地は現・ROX・3G

大勝館⑲
第一章。跡地は現・ドン・キホーテ浅草店

電気館⑳
第一章。跡地は現・浅草電気館ビル

千代田館（⑳付近）
第一章。電気館に隣り合っていた映画館。跡地は現在の浅草電気館ビルの一画です。

日活のキャバレー
第一・十二章。浅草演芸ホールの隣にあったキャバレー

国際劇場⑯
第四・十三章。跡地は現・浅草ビューホテル

木馬館④
第十五章。映画のロケ地「木馬亭」とは別の劇場

雷門②
第一章。浅草に着いたときの目印

浅草寺観音③と夜の境内
第四章は観音の裏手。第七章には、作中で淡島天神、大黒天、弁財天、六角堂、出世地蔵、子育地蔵と呼ばれる場所が登場。

鷲神社⑬（お酉さま）
第四章。酉の市の会場

店・銭湯・建物　前編

たけしの朝ごはん、昼ごはん。六区と西浅草の日常。

くじら屋
巻頭詩文。二人が煮込みを前に夢を語る店。関連地は一六酒場跡と捕鯨舩

関根のシュウマイ屋
第一章。たけしが劇場で働き始めた夕方、六区でかいだにおいの一つ。

東洋興業
第一章。たけしがフランス座で働くきっかけになった興行会社

六区の交番
第二章。フランス座の向かいにあった交番

徳寿司⑫
第四・八章。千束通りの入口で、深見師匠がたけしにごちそうした寿司屋

天正
第五章。志の川亜矢が天丼の出前を取る店

一八⑦／オペラ靴店
第五章。たけしが天ぷらそばで昼食をとる店と、その路地の目印になった靴店。現・一八そばは浅草二丁目5番5号。

三平ストア
第五章。スーパーの名前として登場。現・三平ストア浅草店は西浅草二丁目14番16号。

浅草象潟の見番
第五章では志の川亜矢の芸者姿を想像し、第七章では芸妓が見番へ。芸妓の手配や稽古を支えた場所。

ブロンデイ⑰
第五章では朝食、第八章では深見師匠が挙げる行き先候補。六区花道の入口、浅草二丁目11番1号にあった喫茶店。

第二松倉荘⑪／富士銀行
第七・十・十五章。第七章では住まいと、その目印の富士銀行が登場。建物は現存しません。

本編へ：『浅草キッド』講談社文庫 ↗

店・銭湯・建物 後編

銭湯、煮込みの店、芝居の帰り道。

浅草寺病院
第七章。さくまの斜め向かいにある目印

さくま⑱
第七・九章。稽古帰りの二人が湯上がりに寄り、酎ハイと牛の煮込みで芝居の話をする。現・大衆酒場 さくま。

つくし㉕
第七章。いのうえが買い出しに行く飲食店。たけしが修業時代から通った店。

曙湯⑭（あけぼのゆ）
第七章。稽古のあと、たけしといのうえが通う銭湯。今も浅草四丁目17番1号にある。

峠
第八章。深見師匠がたけしといのうえを連れていく六区の喫茶店

中央競馬の場外馬券売場
第九章。深見師匠に頼まれて、たけしが六区へ馬券を買いに行く

田原町のアパート
第十章。浅吹三姉妹が暮らす田原町のアパート。

ホワイトハウス
第十一章。踊り子たちと出かけた先に登場する浅草のゴーゴークラブ

水口食堂⑨
第十二章。「きよし」が食事をする店。現・水口食堂

浅草吾妻橋交番
巻末のコント「中気」の台詞。コントの設定で、本編の六区の交番とは別

捕鯨舩⑩／旧店舗周辺（B）
巻頭詩文の「くじら屋」にゆかりのある店。地図では現在の店と旧店舗の周辺を分けて示しています。

洋食店 オペラ（C）
オペラ靴店の屋号を継いだ西浅草の店。原作に登場する靴店とは別。

ASAKUSA LOVERの記事一覧 ↗